

日本と各国の学校制度

図については下記文献のURLを参照。

1. 日本の学校制度の変遷

文部省. 1972. 学制百年史.

学校系統図 http://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/html/others/detail/1318188.htm

1) 戦前 (= 「旧制」と呼ばれる)

複線化の学校制度

少数にとどまる大学

現在の大学は、旧制の大学に加え、専門学校、師範学校などを含む

高等学校では外国語の授業が全体の 1 / 3

大学でも外国語による授業が半数

「女学校」は旧制の高等女学校のこと、現在の高校にあたる

女子を受け入れた大学は極めて少数、高等教育は女子専門学校が担った

2) 戦後 (= 「新制」ともいう)

アメリカ直輸入

単線になった学校制度

大学や役所に残る旧制の序列意識

2. 外国の学校制度の比較

1) 学校系統図 日本、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、中国、韓国

「諸外国の教育統計」平成28年版 http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/data/syogaikoku/1379305.htm

<参考>

文部省. 1972. 学制百年史.

本文 http://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/html/others/detail/1317552.htm

文部科学省生涯学習政策局調査企画課編, 2010. 諸外国の教育改革の動向.

国立国会図書館「リサーチ・ナビ」

海外の教育制度・教育事情の調べ方 https://rnavi.ndl.go.jp/research_guide/entry/post-283.php

2) 学校制度の見方

(1) 序列はあるか

(2) 人生の分岐路、決断点は何歳か

(3) 学校が経済的あるいは社会的な階層の流動性や固定化に影響しているか

3. 学校と格差

1) 教育社会学のブログ「データえっせい」から

県別・性別の大学進学率 (2016年春) <http://tmaita77.blogspot.jp/2016/08/2016.html>

東大・京大に入るのは誰か② http://tmaita77.blogspot.jp/2010/12/blog-post_29.html

文化的再生産 http://tmaita77.blogspot.jp/2011/08/blog-post_05.html

再生産 http://tmaita77.blogspot.jp/2015/08/blog-post_12.html

家庭環境と学力の関連 http://tmaita77.blogspot.jp/2014/04/blog-post_3.html

東大生の家庭の年収分布 http://tmaita77.blogspot.jp/2015/02/blog-post_2.html

教科の得意率の階層差 http://tmaita77.blogspot.jp/2016/06/blog-post_7.html

年収の性差・地位差の国際比較 http://tmaita77.blogspot.jp/2016/04/blog-post_19.html

数学得意率と数学得点の相関 http://tmaita77.blogspot.jp/2016/04/blog-post_10.html

収入の地域格差の拡大 <http://tmaita77.blogspot.jp/2015/12/blog-post.html>

教育にカネを使わない国、ニッポン http://tmaita77.blogspot.jp/2015/11/blog-post_26.html

理系リテラシーのジェンダー差の国際比較 http://tmaita77.blogspot.jp/2015/03/blog-post_25.html

理系リテラシーのジェンダー差（改） http://tmaita77.blogspot.jp/2015/09/blog-post_13.html

大学生のバイト目的の変化 <http://tmaita77.blogspot.jp/2015/05/blog-post.html>

2) 学校の機能

社会化機能

配分機能

正当化機能

選別機能

3) 現在における問い

学校が格差を固定化し再生産しているのではないか

最終学歴、ブランド大学とその他

よい大学に入るには、よい家庭に生まれる必要があるのではないか

家庭教育（母親の役割）、教育資金、文化資本、遺伝？

自由競争選抜試験は公平公正か

性別や地域別（国によっては民族別）の枠取りが必要なのではないか

理系が出世できない、冷遇されている

とくに中央官庁で顕著 例：水産庁長官＝事務官、次官＝技官

学校／大学（の教育）は誰のためのものか 個人か、地域か、国家か

なぜ、日本では教育に公的支出が少なくても文句がでないのか

○参考ウェブサイト

データえっせい <http://tmaita77.blogspot.jp>

○詳しく知る本

加野芳正・越智康詞編著、2012. 新しい時代の教育社会学 シリーズ現代の教職7. ミネルヴァ書房、京都.

ポール・ウィリス、1996. ハマータウンの野郎ども ちくま学芸文庫. 筑摩書房、東京. (日本語初版1985年出版、原著 Wills, Paul. E. 1977. Learning to labour: how working class kids get working class job.)

S.ボウルズ・H.ギンタス、2008. アメリカ資本主義と学校 岩波モダンクラシックス. (日本語初版1986年出版、原著 Bowles, Samuel and Gintis, Herbert. 1976. Schooling in capitalist America : educational reform and the contradictions of economic life.)

網走の生涯学習拠点：見学の前に

1. 網走の生涯学習拠点施設

庁舎・公共施設の案内 | 網走市 <https://www.city.abashiri.hokkaido.jp/040shisetsu/index.html#sports>

1) 博物館

網走市立郷土博物館 (登録)

網走市立美術館 (登録)

北海道立北方民族博物館 (登録)

博物館網走監獄 (登録)

2) 博物館以外の社会教育施設 (市教育委員会所管)

エコーセンター2000 (公民館) (ホール、アトリウム、展示室、会議室、交流室、工芸室、窯室、調理室)

網走市立図書館

網走運動公園 (総合体育館、市民プール、野球場、テニスコート、陸上競技場、室内ゲートボール場)

以上は直営

スポーツ・トレーニングフィールド (呼人) (天然芝フィールド、テニスコート、野球場、ソフトボール場、アーチェリー場、投てき練習場、多目的ドーム、自転車、パークゴルフ)

オホーツクドーム (呼人)

市営スキー場レークビュー (スキー場は事業所統計では何業か?) 国土交通省認可事業

市民スケート場 (スピードスケートリンク、ホッケー場)

以上4施設は公設民営方式 指定管理者 株式会社日専連オホーツク網走

3) その他の拠点施設 (福祉施設を含む)

・ホール

網走市民会館

・集会所→公民館との違いは?

コミュニティセンター (北、南、西、潮見、呼人、西網走) (体育室、調理室、会議室、和室)

住民センター (駒場、向陽ヶ丘)

勤労青少年ホーム

網走勤労者総合福祉センター・ソレイユ網走

網走市市民活動センター

網走女性センター

網走保健センター (厨房あり)

卯原内生活館 (ウタリ福祉対策費) アイヌの人たちの福祉向上 厚生労働省

・児童福祉施設 (児童福祉法により設置=厚生労働省所管) 設置根拠

児童館 (北、西)

児童センター (桂町、潮見、つくし)

・スポーツ施設

網走運動公園 (総合体育館、市民プール、野球場、テニスコート、陸上競技場、室内ゲートボール場)

スポーツ・トレーニングフィールド (呼人) (天然芝フィールド、テニスコート、野球場、ソフトボール場、アーチェリー場、投てき練習場、多目的ドーム、自転車、パークゴルフ)

オホーツクドーム（呼人）

市営スキー場レークビュー（スキー場は事業所統計では何業か？）国土交通省認可事業

市民スケート場（スピードスケートリンク、ホッケー場）

網走湖ボート場

・集落地域の集会所

網走市食品加工体験センター・みんぐる

網走市農村環境改善センター（北浜）農林水産省補助事業

網走市農村環境改善センター（音根内）

網走市嘉多山地区総合研修センター

・その他

水産科学センター（漁業関連試験施設）

レイクサイド・ののろ（オートキャンプ場）漁港開発予定地の転用

濤沸湖水鳥・湿地センター（自然系施設）ラムサール条約により環境省設置

オホーツク流水館

通常は社会教育施設とは見なさない、観光施設

公設民営施設、土地建物は市のお金、運営業務は民間にお金を払って依頼（＝委託）

委託先は（株）網走観光振興公社

TOP > 庁舎・公共施設の案内 > 指定管理者制度について > 網走市オホーツク流水館

<http://www.city.abashiri.hokkaido.jp/040shisetsu/110shiteikanri/okhotskryuhyokan.html>

網走市の指定管理施設の一覧、市役所での担当課も明記

TOP > 庁舎・公共施設の案内 > 指定管理者制度について

<http://www.city.abashiri.hokkaido.jp/040shisetsu/110shiteikanri/index.html>

* 私立私設の公共施設が存在してもよい

実際、郷土博物館も図書館もその始まりは私設だった。私鉄も公共交通機関。商店やスーパーも公共的な性格を持つ＝誰もが利用できる。

網走市立図書館の公式ページ <http://www.city.abashiri.hokkaido.jp/270kyoiku/030tosyokan/>

網走市立郷土博物館プロフィール

<https://www.city.abashiri.hokkaido.jp/270kyoiku/050kyoudo/010profile.html>

以上のように、社会教育施設は文部科学省＝教育委員会が所管するが、それ以外の多くの生涯学習の拠点施設は文部科学省以外の省庁や法律に基づく施設が含まれる。

→生涯学習は文部科学省を越えた施策や課題といえる

都会では、駅前などに民間事業者の教室が数多く存在する。

→生涯学習は民間活力（民活）を期待する

では、田舎や辺地ではどうすればよいか？

農大の役割は？